



ほけんだより

令和5年12月 虹のこころ保育園



ぐっと冷える日が増え、いよいよ冬の到来を感じるこの頃。冷たい風に鼻を赤らめながらも、元気に遊ぶ子どもたちの姿には、たくましさを感じます。

今年も残すところわずかとなりましたが、子どもたちが元気に過ごせるよう、保育園でも感染症対策に努めていきたいと思ひます。



年末年始の急病は？

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さんの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。

また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。

夜間帯（午後7時～翌朝8時）の急病時には、**#8000（小児救急電話相談）**も活用できます。

こども急病電話相談

受診した方が良いのか、様子を見ても大丈夫なのか、看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

朝まで 局番なしの **#8000**

鈴子市からは、043(242)9939におかけください。



3つの首を大切に



【3つの首を温める】という言葉があるように、首、手首、足首を温めると、身体全体が温まり、風邪を引きにくくなります。

首にはタートルネックのセーターやマフラー、手首には手袋、足首には厚手の靴下やレッグウォーマーを着用してしっかり保温し、血流をよくしましょう。

一方で、風邪を引いて熱が上がってきた時は、この3カ所を冷やすと効果があります。



感染症が流行しやすい時期です！



当園を含む、八千代市周辺の市町村では、10月～11月にすでにインフルエンザの大流行がみられました。また、本来であれば、夏に流行のピークを迎えるアデノウイルス感染症も流行しました。冬が到来し、気温・湿度共に下がり、ウイルスが活発に活動する気候になります。今まで以上に感染症予防対策に努め、元気に冬を過ごせるようにしていきましょう。

登園基準と照らし合わせた体調チェックを！



お子さんの抵抗力が弱っている状態（鼻水・咳）での集団生活は、お子さんの体に負担となります。活気、食欲、機嫌などの面を総合的に判断し、集団生活が可能な状態での登園をお願い致します。

11月15日に、【体調不良のご家族がいる子どもの登園基準】について、ウェルキッズで配信させて頂きました。そのおたよりに、【登園基準とお迎え基準】を添付してあります。入園のしおりでもご確認できますので、今一度、登園前には登園基準に照らし合わせての体調チェックをお願いいたします。

再度、緊急連絡先のご確認をお願いします！

お子さんの急な発熱等、体調不良時には勤務先・もしくは保護者の方に直接連絡を入れていますが、繋がらない場合があります。

再度、確実に繋がる連絡先を確認して頂き、変更がある場合は職員までおしらせ下さい。



- 4日 頭髪検査
- 12日 ひまわり組 身体測定
- 13日 ゆり組・ちゅうりっぷ組 身体測定
- 18日 頭髪検査
- 19日 あじさい組・よつば組 身体測定
- 20日 すみれ組 身体測定



12月のほけん行事

